



三星の風

第72号

平成26年

1月22日

鹿児島県立

鹿屋高等学校

祈合格！ 六六期生

センター試験 三〇二名受験

平成二六年度大学入試センター試験が一月一八日・一九日の二日間、国立大学法人鹿屋体育大学で実施され、本校からは三〇二名が受験しました。三学年部と進路指導部の先生方から試験直前のアドバイスを受けた後、それぞれのクラスに分かれ、担任からの激励の言葉に決意を新たにしていました。



一日目は、試験時間がトータル五時間五〇分にも及び、最後のリスニング試験が終了したのは午後六時一〇分でした。緊張の連続で疲労困憊の体でしたが、明日に備えるべく急ぎ足で会場を後にしていました。

二日目も天候に恵まれ、体調を崩す者もなく、三〇二名全員が全日程を無事終えることができました。担任から今後の日程について詳しい説明を受け、家路に就きました。



翌日の二〇日には緊張した面持ちで自己採点に取り組んでいました。採点結果をふまえて、データを参考にしながら三者面談で志望校を決定し、前期・中期・後期日程の順で国公立大学を受験することになります。六六期生の底力に期待したいと思います。



2学期クラスマッチの結果

12月13日(金)にクラスマッチ(1・2年)が実施されました。各種目の優勝と総合成績上位のクラスを紹介します。

【総合順位】

優勝 2年2組 準優勝 1年5組 3位 2年4組

【各種目の優勝クラス】

- バレーボール (男子) 2年7組 (女子) 1年5組
- バスケットボール (男子) 2年4組
- サッカー (男子) 2年6組
- ソフトボール (男子) 2年8組 (女子) 1年3組
- 卓球 (女子) 2年2組
- ソフトテニス (男子) 1年7組 (女子) 1年5組

相談日のお知らせ

(二月・二月・三月)

相談者 生徒・保護者
 講師 岡本眞理子先生
 (スクールカウンセラー)

一月二七日(月)
二月 四日(火)
二月一八日(火)
三月一八日(火)

(いずれも一三時～一七時)

※ 相談希望の方は、事前に学級担任又は保健室までお問い合わせください。

一月・二月・三月の

主な行事予定

一月(睦月)	二月(如月)	三月(弥生)
二五日(土) 進研模試(一・二年)	一日(土) 三星道場①	一日(土) 三星道場③
二六日(日) 進研模試(二年)	二日(日) トップレベル模試	三日(月) 第六六回卒業式
二七日(月) 朝課外開始(一・二年)	五日(水) 推薦入学者選抜	六日(木) 一般入学者選抜学力検査
二八日(火) 長距離走大会	二〇日(木) 三星道場②	七日(金) 自宅学習期間(～二日)
三〇日(木) 第二〇回生鮮芸術市場	二五日(火) 学年末考査「～二五日」	八日(土) 一般入学者選抜学力検査
	二八日(金) 国公立大学前期日程試験	九日(日) 国公立大学中期日程試験
		一〇日(水) 国公立大学後期日程試験
		一四日(金) 入学者選抜合格発表
		一五日(土) 進研マーク模試(二年)
		一六日(日) スタディサポート(一年)
		一七日(月) 進研マーク模試(二年)
		一八日(火) 合格者集合
		二〇日(木) クラスマッチ
		二四日(月) 朝課外終了
		二五日(火) 卒業式
		二八日(金) 離任式

部活動等の活躍

《吹奏楽部》

○第六二回南日本音楽コンクール

管打楽器(木管)部門入選

米盛 真子 (三年 鹿屋東中)

○県吹奏楽ソロ・アンサンブルコンテスト

ソロ部門(アルトサクソス) 金賞

阿多 愛佳 (二年 鹿屋東中)

アンサンブル部門(フルート) 金賞

山中 詩織 (二年 田崎中)

荒崎 奏子 (一年 垂水中央中)

岡留 奈菜 (二年 大崎中)

《美術部》

○県高校美術展

優秀賞

渡辺 綺乃 (二年 田崎中)

下小野田 夏子 (二年 串良中)

奨励賞

田原 知佳 (一年 吾平中)

有嶋 緋鶴 (三年 東串良中)

《書道部》

○県高等学校揮毫大会

臨書部門 高文連賞

田中 翔乃 (二年 垂水中央中)

柿内 至 (二年 吾平中)

《陸上部》

○南日本長距離走大会

女子共通5000以下二位

永田 蓮 (一年 有明中)

○大隅地区高等学校駅伝競走大会

男子優勝 女子準優勝

《ボート部》

○九州高校選抜ボート

女子シングルスカル二位

上京 未来 (二年 輝北中)

第四回野外実習実施

一月二二日(金)、昭和四五年にスタートした四四回目の野外実習が今年も一年生対象に実施されました。

この野外実習は、郷土の歴史・自然に直接触れることで故郷への関心を深めることを目的に行われてきました。

当日は素晴らしい好天に恵まれ、生徒は故郷の地にながらあまり見聞きしたことのない場所へ赴き、感慨深げに先生方の説明に聞き入っていました。故郷への思いが深まった野外実習でした。



祝出場!

陸上部の永田蓮さんが鹿児島県地区対抗女子駅伝(二月二六日(日)開催)に、曾於チームの選手として出場することが決定しました。健闘を祈ります。

教職員による自己評価の集計結果

- 1 実施日 平成25年12月上旬
- 2 回答者数 56名
- 3 評価基準 4→十分に達成 3→おおむね達成 2→やや不十分 1→不十分
- 4 評価点平均

No.	評価項目	評価点	前年比(増減)
1	教育目標に沿った活動	3.28	+0.14
2	機能的な生徒指導態勢	3.11	+0.31
3	機能的な進路指導態勢	3.22	+0.04
4	機能的な保健・安全指導	3.19	+0.05
5	教材の精選や授業の工夫・改善	3.37	+0.02
6	宿題や課題の適切な質と量	3.17	-0.08
7	正確な授業開始	3.50	±0
8	私語や居眠り等への指導徹底	3.39	-0.14
9	あいさつ・頭髪等への指導	3.22	+0.18
10	十分な教育相談の実施	3.13	+0.02
11	問題行動の未然防止・早期発見	3.06	-0.05
12	奉仕活動・地域貢献への奨励	2.54	-0.10
13	学年目標に即した指導	3.24	+0.09
14	進路・学力検討会への積極的参加	3.41	+0.10
15	進路関係情報の収集・提供	3.17	+0.06
16	学習の記録・進路ノートを活用	3.15	+0.26
17	キャリア教育の推進	3.09	+0.11
18	清掃指導の徹底	3.28	+0.07
19	適切な交通安全指導	3.17	-0.04
20	語り込みを通しての指導	3.26	+0.15

【考察】

前年比で項目の2と16が大幅に上昇した。今年度の努力点、「全員で見届ける指導の徹底」と「個に応じた授業や宅習課題の工夫」が意図的に実践されているものと推察される。また、項目12は、年々自己評価点が下がりつつある。ボランティア活動や地域貢献活動の具体的取組を早急に推し進める必要がある。

保護者アンケートの集計結果

- 1 目的 学校活性化に向けた改善に資するため
- 2 実施時期 平成25年11月12日(火)～11月18日(月)
- 3 調査対象 1・2年生の保護者
- 4 調査方法 抽出(各学年2クラス 計4クラス 145名)
- 5 回答率 97.2%
- 6 評価基準 4→よく当てはまる 3→やや当てはまる 2→あまり当てはまらない 1→全く当てはまらない
- 7 評価 <平均評価点>

No.	評価項目	本年度	昨年度
1	学校の教育方針の理解	3.29	3.32
2	授業や学習指導の熱心度	3.53	3.44
3	授業や課外の時間確保	3.60	3.53
4	学力向上の積極的な取組	3.41	3.26
5	進路実現への適切な指導	3.09	3.15
6	基本的な生活習慣指導の確立	3.18	3.03
7	交通安全・マナー指導の徹底	3.10	2.93
8	教育相談や面談への親身な対応	3.26	3.28
9	ボランティア活動への奨励	2.67	2.70
10	保健・健康・生命尊重への指導	2.96	2.97
11	行き届いた校内美化の推進	3.16	3.21
12	校内の様子の積極的な情報発信	3.00	2.84
13	子どもの本校入学への満足度	3.40	3.48
14	学校からの配付物の確認	3.21	***

【考察】

昨年度と同様、「9ボランティア活動」、「10保健・健康指導」に課題が残る結果となりました。「14学校からの配付物の確認」は、本年度から設定しました。学校からの資料等は、生徒便で概ね配付されているようです。平均評価点が4に近づくよう今後も努力していきたいと思えます。御協力いただいた保護者の皆様に感謝いたします。